

本校のホームページを閲覧いただき、ありがとうございます。

本校は、開校から八十八年目を迎える学校で、人間で言う「米寿」となる大変歴史ある特別支援学校（聾学校）です。幼稚部、小学部、中学部を設置し、聴覚障がい者である幼児児童生徒を教育しています。

本校の通学区域（校区）はとても広く、西は豊浦町まで、東はえりも町までを担当しており、区域内の在籍する聴覚障がいのある幼児児童生徒への教育のほか、特別支援学校のセンター的機能を発揮しながら、地域の小中学校等に在籍する聴覚障がいのある児童生徒等に対する支援を行っています。また、本校には、0歳から2歳までの乳幼児を対象とした乳幼児相談室を設置しており、同じくセンター的機能として、聴覚障がいのある乳幼児とその保護者に対する支援を行っています。

本校には、居住地が遠方にある子供の在籍のため、寄宿舍が設置されています。今年度は、幼稚部2名、小学部8名、中学部4名の計14名の在籍児のうち、9名の幼児児童生徒が寄宿舍生活を送っています。

本校は「明るい子供」「強い子供」「考える子供」を学校教育目標として掲げています。予測が困難で先行きが不透明なこれからの時代に、聴覚障がいがある子供たちが、学校教育段階が終了してからも逞しく生きていくことができるよう、教育の充実を図っています。そのためにも、子供たちにとって「明日行きたくなる学校」、保護者の皆様にとっては「通わせて良かったと思える学校」、そして教職員にとっては「明日行きたくなる職場」となることを目指したいと考えています。

本校の具体的な取組につきましては、本ホームページ上に随時掲載してまいりますので、今後も定期的にご覧いただきますようお願いいたします。

また、保護者の皆様、そして地域の皆様におかれましては、引き続き本校教育に対するご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和6年4月  
校長 宇野 宏之祐